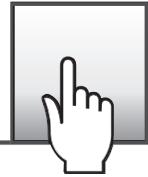


みずなみ議会ちゃんねる。



| | |
|-----------------------------------|------|
| 市議会新構成他..... | 2~3 |
| 3月議会の審議..... | 4~5 |
| 市政一般質問..... | 6~11 |
| 議決結果一覧、編集後記..... | 12 |
| 発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会 | |
| TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043 | |
| E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp | |



瑞浪市初のママカフェがオープン！！

3月に子育て支援拠点カフェとして『みずなみママカフェ mimi』が瑞浪市総合文化センター内にオープンしました。市が、子育て支援の拠点となるカフェを設置していただける事業者を募集していました。子育てママを中心に、地域のさまざまな世代の人たちが、気軽に立ち寄り癒される憩いの場として大きく期待されています。通常のカフェ業務だけでなく、市の子育て支援室と連携して育児支援のイベントや学習会の開催も予定され、雇用の創出や民間と連携した新しい子育てモデルの場として活用が期待されています。皆様も是非ご利用ください。



市民福祉の 向上を目指して

議長 石川 文俊

市民の皆様には、平素から瑞浪市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さてこの度、3月定例会の議長選挙におきましてご推举を頂き議長に就任させていただきました。

2年前に当選した新人議員も3年目に入り、充実した活動をしております。今後も瑞浪市議会一丸となって積極的に活動してまいります。

また、今定例会から、予算決算委員会を新設し、予算・決算を全議員で審議することで今まで以上に議論を深め、議会の行政に対する監視機能、発言力を向上させることにより、多様な市政の課題に取り組んでいきたいと思います。

そして「チーム瑞浪市議会」としてその機能をより充実させ、全議員が情報を共有することで、議会報告会等での情報の発信力を高め、市民の皆様に分かりやすい議会運営に努めてまいります。

また、地方自治における二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分に果たし、市の発展に寄与するとともに、市民の皆様の負託に応え、市民全体の福祉の向上を目指してまいりますので、更なるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

議会の構成

◎委員長 ○副委員長

| | 議長 石川文俊 | 副議長 棚葉利広 | 監査委員 加藤輔之 |
|------------------|--|---|-----------|
| 議会運営委員会（6名） | ◎熊谷隆男 ○大久保京子 成重隆志 館林辰郎 橋田翔太 成瀬徳夫 | | |
| 常任委員会 | 総務委員会（10名） | ◎柴田増三 ○橋田翔太 成瀬徳夫 大久保京子 小川祐輝 大島正弘 熊谷隆男 石川文俊 小木曾光佐子 加藤輔之 | |
| | 民生文教委員会（10名） | ◎館林辰郎 ○小木曾光佐子 棚葉利広 熊谷隆男 橋田翔太 熊澤清和 成重隆志 成瀬徳夫 渡邊康弘 小川祐輝 | |
| | 経済建設委員会（9名） | ◎熊澤清和 ○渡邊康弘 成重隆志 柴田増三 大久保京子 加藤輔之 棚葉利広 館林辰郎 大島正弘 | |
| | 予算決算委員会（15名） | ◎大島正弘 ○小川祐輝 他全議員 | |
| 特別委員会 | リニア・瑞浪恵那道路 ・新丸山ダム特別委員会（7名） | ◎成瀬徳夫 ○小川祐輝 館林辰郎 柴田増三 大島正弘 熊谷隆男 小木曾光佐子 | |
| | 議会改革特別委員会（7名） | ◎成重隆志 ○橋田翔太 熊澤清和 渡邊康弘 棚葉利広 加藤輔之 大久保京子 | |
| 東濃西部広域行政事務組合議会議員 | 石川文俊 橋田翔太 大久保京子 | | |
| 東濃農業共済事務組合議会議員 | 石川文俊 小川祐輝 | | |
| 議会広報広聴委員会（7名） | ◎棚葉利広 柴田増三 館林辰郎 熊澤清和 大島正弘 小木曾光佐子 渡邊康弘 | | |

所属会派

◎代表

| | |
|--------|--|
| 新政みずなみ | ◎成重隆志 柴田増三 熊澤清和 加藤輔之 石川文俊 熊谷隆男 成瀬徳夫 小木曾光佐子 大久保京子 小川祐輝 |
| 日本共産党 | ◎館林辰郎 |
| 公明党 | ◎棚葉利広 |
| 市民ファーム | ◎大島正弘 |
| 虹 | ◎渡邊康弘 |
| 清流会 | ◎橋田翔太 |

今年度取り組みます

議会運営委員会

○議会の I C T 化について

スクリーン、タブレット等を会議時に導入することについての調査、検討

○事業評価を含めた予算決算委員会の今後の審査方法について

新たに設置された同委員会の審議方法等を検証、今後の運営方針を検討

○議長の委員会所属について

委員会構成を含めた議長の委員会所属についてを検討



議会改革特別委員会

○政治倫理に関する規定等の検証と明確化について

現行規定を検証し、不明確、不整合な点について修正を提案

○主な規則・申し合わせ事項について

関係条例等との整合性の検証、文言の整理

○瑞浪市議会基本条例の課題について

策定後3年目に入り、課題の有無について検討

議会報告会の開催

市議会では、平成29年度も夏と秋の2回、「議会報告会」を計画しています。

日程や会場についてご希望がございましたら、各地域の区長さんや団体等の代表者名で是非ともお申込みください。

※ 申込み・問い合わせ先…瑞浪市議会事務局 (☎67-1112)

行政視察を受け入れました

○静岡県浜松市議会 危機管理特別委員会 (28.7.27)

「防災ラジオの概要について」

○山梨県甲州市議会 議会運営委員会 (28.10.7)

「議会基本条例について」

○栃木県日光市議会 産業観光常任委員会 (28.10.19)

「鳥獣被害対策について」

「有料ごみ袋について」

○千葉県鴨川市議会 総務常任委員会 (28.10.27)

「夢づくりチャレンジ研究室について」

3月議会の審議

平成29年3月議会は、2月23日から3月22日までの28日間開催し、条例案件17件、その他の案件3件、予算案件13件、人事案件3件を審議しました。議決結果は12ページに掲載しております。

予算決算委員会

新たに設置した「予算決算委員会」を3月6日及び8日に開催しました。

全議員15名が5件の補正予算案、8件の新年度予算案全てを慎重に審議し、積極的な質疑を経たうえで、それぞれ原案可決としました。なお、平成29年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算案では、反対討論がありました。主な審議内容は次のとおりです。

◇平成29年度補正予算

二つの事業名で行う工事

「現在行われている市役所本庁舎の工事について本庁舎耐震補強事業（6億8,166万円）・庁舎長寿命化事業（2億234万円）の二つの事業を一括発注しており、市民は別々の工事とは感じていない。市民に対して説明をすべきではないか」との問い合わせに対し、「耐震補強はこれで終るが、設備の老朽化対策を考え一体的な改修とした。庁舎長寿命化はこれで終りではなく今後も整備は継続する」との答弁があつた。

また、「釜戸町論柄地内廃タイヤ処分事業（695万円）は終了との報告があつたが、何本の処理をいつまでに完了したのか」との問い合わせに対し、「昨年8月31日までに運び出しが終了し、排出されたタイヤは9,836本であつた」との答弁があつた。

◇平成29年度予算

31年4月開校目指す瑞浪北中学校

瑞浪北中学校施設整備事業（12億2,500万円）は開校までに残す期間は約2年となり、今年度後半から校舎の建設に取り掛る。総事業費は45億円程度になりそうである。「ふるさとみずなみ応援寄附金事務経費（2,480万円）は本年度の収入見込み額（4,000万円）の半分以上が経

費として使用されるが、その根拠はどのようにしてありますか」との問い合わせに対し、「昨年度の寄附金額の5倍程度を収入見込み額とした。寄附金額を増やすことで、実質の入りを倍増させたい。事業はふるさと納税サイトを活用するが、サイト上の露出を増やす契約を行い効果を出していく」との答弁があつた。

また、「集落支援事業（1,192万円）において市内8地区の支援員が確保できているか」との問い合わせに対し、「新たに日吉、明世、稻津の3地区で配置する予定である。8地区の内、陶地区のみが未定である」との答弁があつた。

次に「ごみ資源リサイクル推進経費（2,766万円）に対する売却収入はどれほどか」との問い合わせに対し、「資源ごみ

1,948万円スラグ70万円の売却代があるが、花木・草等はたいへん肥にするために費用を掛け、市民に無料で配布している」との答弁があつた。

昨年、市議会が行つた議会報告会における意見交換会の中での要望が建設券発行事業（1,752万円）として

復活し、市内の事業者・市民の方々に活用されることとなつた。

議員全員が委員として参加した予算決算委員会は一日目が午後7時20分までかけ、二日目が午後5時まで、二日



瑞浪北中学校完成予想図

総務委員会

審査案件（条例案件8件）

消費税率アップに

対応した条例改正

国が社会保障の安定財源の確保を図ることを目的に、税制の抜本的な改革を行うとして平成31年10月1日から消費税率を引き上げる法律を公布したこと等に対応した市税条例等の改正を可決した。

個人市民税における住宅ローン等特別税額控除の対象となる家屋の居住年について、平成33年12月31日まで適用期限を2年延長。法人税率を100分の12.1から100分の8.4に引下げ、軽自動車税の環境性能割の導入と種別割への変更が行われることとなつた。

また、市職員の育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務、深夜勤務（午後10時から翌日午前5時までの間）及び時間外勤務における「子」の範囲の拡大（特別養子縁組の監護期間中の児童等）や介護休暇を通算して6ヶ月を超えない範囲内で3回まで分割取得できる

こととする規定の整備及び1日2時間の範囲内で取得できる介護時間の新設をする条例改正を認めた。超過する期間や時間は年次休暇対応となり、時間単位で給与が減額されることとなる。



軽自動車のエコカー表示

民生文教委員会

審査案件（条例案件7件、その他の案件1件）

稻津幼稚園大規模改修

市は、順次計画的に各幼稚園の大規模改修を進めているが、平成29年度からは稻津幼稚園に取りかかる。

3月議会では、園舎の大規模改修・保育室増築工事の工事請負契約を認めた。稻津幼稚園の定員は110名で、手狭になっていた保育室の増築、エアコン、未満児室床暖房設備の設置、外壁、屋根、調理室の改修などが実施される。

工事契約は、約1億7,682万円、工期は平成30年10月31日までとしている。子育て環境の整備については、今後も委員会として注視していきたい。

また、教育委員会附属機関に「いじめ問題調査委員会」を追加する条例改正を審議し可決した。

いじめ防止対策推進法に関わり、重大事態に事実関係を明確化するための調査を行う委員は、学校・教育委員会関係者以外の第三者である弁護士、警察経験者、心理専門家等5名からなり、公平な調査がなされることが確認された。

いじめについては、「どの子どもにも、どの学校においても起り得るものであることを十分認識し、いじめは許されない、悪いことであるといふ毅然とした態度で取り組んでいただきたい。



稻津幼稚園園舎

経済建設委員会

審査案件（条例案件2件、その他の案件2件）

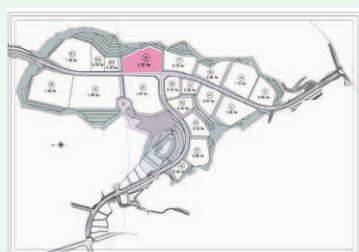
パークの土地を売却・クリエイション・

瑞浪市上下水道事業経営審議会設置条例の一部改正は、瑞浪市附属機関に関する基本方針に基づく公募委員の追加と、会議の文言等の整理が主な改正点である。

「審議会の決定事項に対し、議会から提言をする機会がないのではないか」との質疑では、「審議会で諮詢されたことのうち、重要な案件は、市長から議会へ提案されることとなり、ここで審議できるものである」との説明があった。

また、市有財産の処分についてでは、現在瑞浪クリエイション・パーク内で操業をしている新日本印刷株式会社（本社名古屋市天白区）に賃貸借している工業用地10113・18平方メートルを売却することを認めた。

中小企業基盤整備機構が設定した分譲価格を、その後の地価変動に応じて修正した額にて売却する。代金は一括納入され、財政調整基金に積み立てられることになる。



着色部分を売却

市政一般質問

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。

3月議会では11人の議員が20の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

小川祐輝（新政みずなみ）

- ・水道事業について
- ・瑞浪恵那道路周辺の開発について

大久保京子（新政みずなみ）

- ・本市の新しい総合事業への対応について

熊谷隆男（新政みずなみ）

- ・広域連携について
- ・府内組織及び地域自治組織の業務合理化について

館林辰郎（日本共産党）

- ・第6次瑞浪市総合計画の基本構想に関する附帯決議の推進状況について
- ・北野辺地に係る総合整備計画の進捗状況について
- ・高齢者の交通安全対策について

小木曾光佐子（新政みずなみ）

- ・旧陶中学校の改修について
- ・消防団の今後について
- ・地方創生の進捗状況について

加藤輔之（新政みずなみ）

- ・大規模火災について

渡邊康弘（虹）

- ・選挙・投票率について

柴田増三（新政みずなみ）

- ・市民アンケート調査結果について
- ・指定管理者制度について

成瀬徳夫（新政みずなみ）

- ・放課後児童クラブについて
- ・市道について

樋田翔太（清流会）

- ・「みずなみの子ども」について

成重隆志（新政みずなみ）

- ・市長提案説明の要旨について
- ・瑞浪駅周辺の再開発について



小川祐輝（新政みずなみ）

問 水道事業の将来の負担

答 将来必要となる莫大な水道設備の更新投資額を見据え、今から更新投資の平準化の検討を行うべきではないか。30年度から3ヶ月年かけて水道料金に大きく影響しないように計画的に更新を行っていくなくてはならない。平

水道事業の将来の負担

道施設ごとにきめ細かい更新基準を設定するアセットマネジメントを行い、更新投資の平準化に努めていきたい。

また、物販施設・飲食施設は地元自治体で整備することとなっているので、竜吟幼稚園・釜戸コミュニティーセン

い。瑞浪市交通省に整備をお願いしたところ、協議に乗つてもらえることになった。「道の駅」構想が進んだ場合、基本的な機能であるトイレ・休憩施設・道路情報発信施設・駐車場は国

瑞浪恵那道路事業協議の中でも「道の駅」構想を発議したところ、「道の駅」構想を実現するような施設の集合地としていきたいと考えている。釜戸町の皆さんのが基本的な生活に必要なものを得ることがで

きるよう進めていきたい。戸町民や地権者と協議し、釜戸町の将来の核となる拠点となるよう進めていきたい。



「道の駅」構想がある釜戸町上平地区

釜戸町に「道の駅」構想



大久保京子（新政みずなみ）

新しい総合事業が始まる

問 平成27年4月の介護保険法改正により要支援向けサービスの一部が、平成29年4月から全国一律の介護保険サービスを市町村が運営する介護予防・日常生活支援総合事業へ移行する新しい総合事業が始まることとなる。この事業の概要はどうよ。

答 市町村が、ボランティア・NPO・民間企業・社会福祉法人などの多様な事業主体による重層的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を行なう事業である。現在、要支援の方が利用されているホームページヘルプとデイサービス

を新しい総合事業へ移行する。また現行サービスの提供に加え、基準を緩和したサービスの創設等で事業の充実を図っていく。



注目される総合事業



熊谷隆男（新政みずなみ）

きめ細かな広域連携の促進

問 災害時の避難場所等において隣接自治体との共同利用などの連携を促進してはどうか。

答 安全な避難行動をして頂くため「近くに市の避難場所がない」「危険箇所を通りないと市の避難場所に行けない」などといった地域では、避難場所までの距離や安全な避難経路を踏まえ、場所の見直しや、隣接自治体への避難につ

いても検討をされたい。また、避難生活が長期化する場合には、避難者の利便性や生活実態に応じて、隣接自治体の避難所での生活が精神的・肉体的負担を軽減する場合もある。

今後、隣接自治体と最善の連携方法を確認しながら、避難所等の共同利用を含め、体制の整備に努めていきたい。

Wi-Fiで業務の合理化を

問 公共施設の無線LAN環境の整備は主に観光利用を目的とした箇所となっているが、災害時の活用を目的とした箇所への設置を促進してはどうか。

答 総務省が平成29年度から31年度までの3ヶ年における設置目標を示した「防災等に資するWi-Fi環境の整備計画」を公表しており、災害時の必要な情報伝達手段を確保とともに、平時においては、観光目的や教育での活用などにより利便性の向上を図ることとしている。その主旨を踏まえ、災害時に避難所となる「ミコ



公衆フリーWi-Fi



館林辰郎（日本共産党）

第6次総合計画の附帯決議は

問 第6次瑞浪市総合計画（平成26年～35年）の市議会附帯決議5項目は、計画推進の中ほどのように図られているか。

答 「協働によるまちづくり」を市民に理解されるよう「まちづくり基本条例」を平成27年7月に定め、市民が主役の原則・市民参加の原則・情報共有の原則などのルールを明文化して、事業を検証していく。

計画の見直しでは、各事業は、おおむね成果を上げ、今このところ大幅な見直しの必要はない。

人口減少対策では、平成27年度は600人と推測したが、

237人の減少で留まり、移住定住事業は健闘している。財政の見通しでは、今後学校建設などの大規模事業があるが、極端な悪化とならないと見てている。

認知症ドライバーへの対策を強めた改正道路交通法が平成29年3月12日から施行された。75歳以上のドライバーは、医師の診断で免許の停止、取消しになる場合もある。高齢者に対する交通安全対策、免許の自主返納者の支援策をどのように考えているか。

答 市内の65歳以上の免許保有者は、平成28年12月末時点で6,649名で、平成28年中の自主返納は33件であった。市は、生活安全課に指導員2名を配置して、高齢者交通安全業務を行っている。免許



高齢者交通安全教室

小木曾光佐子（新政みずなみ）

女性消防団の今後は

問 本市の女性消防団は今年9月30日に秋田県で行われる全国女性消防操法大会に出場が決定しており、日々訓練をしているが、大会後の活動についてどのように考えているか。

答 現在は週に2回、4月以降は週3日の予定で訓練を積み重ねていく。団員は主婦や会社員で、子育てや家事、仕事の傍ら家族の理解のもと消防団活動に参加していただいている。

多発する自然災害に関心が

高まる中、今後は習得した専門的な知識や技術を活かし、一人暮らし高齢者宅への防火

訪問や応急手当、救命講習指導など消防防災の啓発活動を担当していただきたいと考えている。これからも活動を消滅させて、定期的にアピールしていく。



夜間訓練に励む女性消防団

総合戦略の新たな政策は

問 本市の地方創生総合戦略について2月に見直しをしたとのことだが、次の戦略とはどうのうか。

答 本市は人口減少の克服に向けた取り組みを総合計画や総合戦略に位置付け、未来につながる事業展開を図ることとしている。

平成29年度は次世代を担う子どもたちへの環境整備など

に対し支援する。

ソフト面では不妊治療助成の拡充や、子育て世代が相談交流など気軽にに行くことできる憩いの場「ママ・カフェ」への支援。ハード面では稲津幼稚園の快適性を向上させるための整備、瑞浪北中学校の校舎建設工事の本格的開始など、子育て・教育環境の重点整備を行っていく。

大規模火災に備える

加藤輔之(新政みずなみ)



問 新潟県糸魚川市の大規模火災では、144棟が被災し、30時間後に鎮火した。この大規模火災の教訓を本市にどう活かすか。

答 第一に火災に対する警戒強化である。火災の発生しやすい気象条件に達した時には防災行政無線や防災ラジオを活用し注意喚起を実施、火災警報発令基準に達する時には屋外等における火の使用制限など警戒の強化を図る。第二に早期の応援要請である。この火災では通報から近隣消防への応援要請に1時間40分、県広域消防応援要請までに約1時間かかるおり遅れが指摘されている。火災規模、気象状況を判断し、本市の消防力では鎮圧・鎮火が困難と判

断した時には東濃地区消防相互応援協定、さらには岐阜県広域消防応援協定に基づき応援要請を行う。第三に市内142ヶ所の防火水槽の有効利用や、消防団と消防署が実施している自然水利からの遠距離送水訓練など密集地火災に 対応する訓練をする。



糸魚川の大火

問 市内2,085人の一人暮らし高齢者に対する防火指導はどうのうか。

答 住宅火災の死者のうち65歳以上の高齢者が7割を占め增加している。火災予防運動実施期間中に、社会福祉協議会、中部電力、LPGガス協会、消防団女性分団、防災士会と連携して一人暮らし高齢者宅を訪問し、火気及び電気器具の取り扱い状況を確認、適正な使用方法などの防火指導を実施している。

一人暮らし高齢者の防火指導

会、中部電力、LPGガス協会、消防団女性分団、防災士会と連携して一人暮らし高齢者宅を訪問し、火気及び電気器具の取り扱い状況を確認、適正な使用方法などの防火指導を実施している。

選挙公報で知る機会の創設を

誰もが投票に行き易い環境を

問 選挙に気軽に参加してもらえる環境づくりを進めるために、日常的に人が集まる駅やショッピングセンターなどに期日前投票所を設置、また、通勤時間帯などの利用ができるよう、期日前投票時間の拡大を国からの助成金を活用し導入してはどうか。

また、セキュリティ対策や各地区のインフラ整備の必要性が少ない期日前投票所として開設している公民館を、誰もが気軽に投票を行えるよう共通投票所として広く開放すべきではないか。

答 大型店舗などの設置については、一定の効果が見込めるが、二重投票や不正投票



高校生による模擬投票

を防ぐシステムの構築や場所の確保などの課題があり、現時点では導入は考えていらない。また、各公民館については、区域外からの投票が殆ど見込めないため、共通投票所のような活用は考えていない。

を促し、市政の活性化を進めるために今後の選挙で選挙公報を導入すべきではないか。

答 選挙管理委員会で検討を重ね、次回の市議会議員選挙から導入できるよう、条例の制定など、他市の事例等を参考に準備を進めていく。



柴田増三（新政みずなみ）

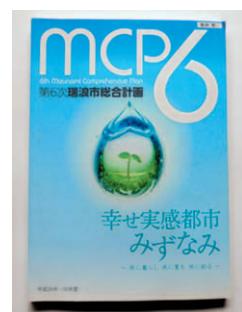
市民アンケート結果を反映

問 市民アンケート結果、回答に偏りはなかったか、調査結果の市政運営への反映、抽出方法の検討は。

答 20歳以上の男女1,000人から416件の有効回収を得た市民アンケートは、統計上有効な数値であり、今後も公的統計調査では、無作為抽出方法により実施したい。

回収率は高年齢層ほど高く、若年層は低い傾向にある。若年層全般に市政への関心が低いと思われるが、若年層を対象とした「市長と語る会」など意見の聴取にも努めている。

第6次総合計画で実施してきた施策に対する意見、考えを尋ね、重要度が高く、満足度が低い施策ほど市民ニーズを的確に捉え、市政に反映していく。



第6次瑞浪市総合計画書

問 地区公民館の指定管理料にインセンティブの導入や積算方法の見直しをしてはどうか。

答 インセンティブ付与施設は、利用料金収入が少なく、利用料金が物件費のうち利用者の増減と関連すると考えられる科目合計が10%以下である施設を対象としている。地区公民館の施設管理に係る電気や水道代等は市が支払って

いる。指定管理者の努力により利用料が伸びれば収入が増える制度になっている。基本的な積算方法を変更する予定はないが、租税公課について適正に反映されているか検証していきたい。

※インセンティブとは…意欲向上や目標達成のための刺激策。目標を達成した際に、通常とは別に支払われる報奨。

指定管理にインセンティブを



成瀬徳夫（新政みずなみ）

放課後児童クラブ利用料減免

問 放課後児童クラブの登録児童数が増加している中、県は、二人以上通わせる世帯の二人目以降の利用料を通常より減額している自治体に減額分の半分を県が補助する事業を実施するが、本市は実施できるか。

答 本市としては、国や県が導入している補助制度については同様に実施したいと考えている。この制度の対象となる世帯は、「市町村民税所得割額の合計が97,000円未満」と定められている。

本市では、各放課後児童クラブが利用料を決定し、徴収

は、財政運営上有利な特定財源を最大限活用しつつ一般財源を抑制して各事業を進めていく。建設関係予算についても一般財源しか望めない単独事業については、必要最小限の計上にとどめているのが現状である。このような状況下においても市民生活に最も身近な生活道路の安全安心の確保には真摯に取り組んでいく。

のための大規模事業が続いている。一般会計予算について



つばめ学童クラブ

してるので、利用世帯の課税額の確認をどのように行うのかを検討する必要があるが、県の補助制度を適用できるよう、適切な実施方法を検討していく。

市道の安全安心確保

問 平成28年度の市道に対する各地区からの要望は152件、その中で対応されたものは54件で対応率が36%、事業費は約2,500万円であるが、市民の安全安心確保のため、要望に対し十分な予算を確保すべきではないか。

答 ここ数年、教育環境整備のための大規模事業が続いている。一般会計予算について

は、財政運営上有利な特定財源を抑制して各事業を進めていく。建設関係予算についても一般財源しか望めない単独事業については、必要最小限の計上にとどめているのが現状である。このような状況下においても市民生活に最も身近な生活道路の安全安心の確保には真摯に取り組んでいく。



樋田翔太（清流会）

小中学生の屈折異常への取り組みは

問 「みずなみの子ども」では市内の小中学生の運動能力・健康診断についての調査がまとめられている。近年ではゲーミング携帯電話スマートフォン等の普及に伴い、生活習慣の悪化から視力低下が懸念される。調査結果では小学生の3割、中学生の5割の児童生徒が視力1.0未満である。児童生徒の屈折異常に対してどのような取り組みが行われているか。

答 学校生活での取り組みと家庭への働きかけの2つを行っている。学校では正しい姿勢の保持のため、年3回の身体測定の時期に机・椅子の高さを調整している。本やノート

から30cm以上距離をとること、長時間近い場所を見続けないことを指導している。
家庭への働きかけでは、丁寧やPC・ゲーム等を長時間利用しないよう啓発し、視力が1.0未満の児童生徒の保護者には眼科への受診、眼鏡等の使用により視力低下を防ぐよう促している。



冊子「みずなみの子ども」

問 う歯（虫歯）があり、治療を終えていない未処置歯保有者の調査によると、市内の小学校では最大44.7%、最小で5.8%の児童生徒が該当し、かなりの差がある。こうした未処置歯保有者率を下げる取り組みはどのように行われているか。

答 未処置歯保有者率を下げるために年2回の歯科検診にてう歯の発見、治療啓発に立てている。



成重隆志（新政みずなみ）

「市長の決意」問う

問 市長提案説明の要領中にある「大胆に施策事業に取り組む」とは、どのような考えによるものか。また、本市の情報発信は十分か。

答 瑞浪北中学校建設事業など大規模な投資的事業をしており、基金の繰り入れや市債の借り入れなどで対応していく。進めなければならぬ事業は、しっかりと進めていきたい。

くとこの決意を述べたものである。

地域ブランド調査では、本市の魅力度はたいへん低い評価であった。この調査は、その自治体のイメージに基づくところが大きく、情報発信がまだ不足していると感じる。統一した方針のもと市の魅力を継続的に発信していく。

瑞浪駅周辺再開発の夢を

問 瑞浪駅南地区の将来像と駅北駐車場の今後の方針、再開発に伴う商店街の在り方をどのように考えるか。

答 瑞浪駅南地区は、建物等の老朽化や住民の高齢化が進み、商店街の賑わいが失われつつあり、中心市街地としての活性化が課題となっている。この課題解決のため、現在、当該地域の皆さんによる市街地再開発事業の勉強会が開かれている。課題に対しても具体的な処方箋を持っていてはいけではないが、関係者の皆さんと共に考えていくたい。また、駅北駐車場を中心とする



空から見た瑞浪駅周辺

区域は、再開発の核となる施設の立地に適していると考えられる。

当該地域が再開発に取り組むときは、市も積極的な支援をしていかねたい。

3月議会議決結果一覧（全会一致の案件）

| 案 件 | 議案番号 | 議 案 名 | 付託先 | 採決結果 |
|-------------|-------|--|------|------|
| 人事案件 | 議第1号 | 瑞浪市監査委員の選任につき同意を求めることについて | 省 略 | 同 意 |
| | 議第20号 | 瑞浪市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 省 略 | 同 意 |
| | 議第21号 | 瑞浪市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 省 略 | 同 意 |
| 条例案件 | 議第2号 | 瑞浪市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第3号 | 瑞浪市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第4号 | 瑞浪市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第5号 | 瑞浪市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第6号 | 瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第7号 | 瑞浪市生活安全条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第8号 | 瑞浪市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第9号 | 瑞浪市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の一部を改正する条例の制定について | 総 務 | 可 決 |
| | 議第10号 | 瑞浪市介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| | 議第11号 | 瑞浪市子ども発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| | 議第12号 | 瑞浪市教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| | 議第13号 | 瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| | 議第14号 | 瑞浪市化石博物館の設置及び管理に関する条例及び瑞浪市市之瀬廣太記念美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| | 議第15号 | 瑞浪市陶磁資料館の設置及び管理に関する条例及び瑞浪市地球回廊の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| その他の 案 件 | 議第16号 | 瑞浪市上下水道事業経営審議会設置条例の一部を改正する条例の制定について | 経済建設 | 可 決 |
| | 議第17号 | 瑞浪市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 経済建設 | 可 決 |
| | 議第35号 | 瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について | 民生文教 | 可 決 |
| 予算案件 | 議第18号 | 財産の処分について | 経済建設 | 可 決 |
| | 議第19号 | 市道路線の認定について | 経済建設 | 可 決 |
| | 議第36号 | 工事請負契約の締結について | 民生文教 | 可 決 |
| | 議第22号 | 平成28年度瑞浪市一般会計補正予算（第8号） | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第23号 | 平成28年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号） | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第24号 | 平成28年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算（第3号） | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第25号 | 平成28年度瑞浪市水道事業会計補正予算（第2号） | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第26号 | 平成28年度瑞浪市下水道事業会計補正予算（第3号） | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第27号 | 平成29年度瑞浪市一般会計予算 | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第28号 | 平成29年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計予算 | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第30号 | 平成29年度瑞浪市介護保険事業特別会計予算 | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第31号 | 平成29年度瑞浪市介護サービス事業特別会計予算 | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第32号 | 平成29年度瑞浪市駐車場事業特別会計予算 | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第33号 | 平成29年度瑞浪市水道事業会計予算 | 予算決算 | 可 決 |
| | 議第34号 | 平成29年度瑞浪市下水道事業会計予算 | 予算決算 | 可 決 |

(賛否が分かれた案件)

| 案 件 | 議案番号 | 議 案 名 | 付託先 | 採決結果 | 成重 隆志 | 柴田 增三 | 館林 辰郎 | 熊澤 清和 | 大島 正弘 | 加藤 輔之 | 石川 文俊 | 熊谷 隆男 | 榛葉 利広 | 成瀬 徳夫 | 小木曾 光佐子 | 大久保 京子 | 渡邊 康弘 | 小川 祐輝 | 樋田 翔太 |
|------|-------|-------------------------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|-------|-------|
| 予算案件 | 議第29号 | 平成29年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算 | 予算決算 | 可決 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | |

議長（石川文俊議員）は採決に加わらない

※採決結果は、○=賛成 □=反対

議会広報広聴委員会

新しい体制で「議会ちゃんとある。」編集もスタートしました。今年は、予算決算委員長が加わり7人体制で編集し、議会報告会の内容も協議してまいります。

議会広報は、定例会終了後一刻も早く、正確に、市民の皆様へ議会の情報を伝えることが使命です。今年度の第1号が完成しました。少しでも見やすく、タイムリーな記事になるよう改善を重ねてまいります。そのためにも、読者の皆様からのご意見も、是非お寄せいただきます。ようお願いいたします。

編集後記

◆会期 5月31日(水)～6月27日(火)
◆市政一般質問 6月14日(水) 9時～6月15日(木) 9時～

6月定例会の予定